

国際サービスシステム メンテナンスニュース

VOL.7
2000/12/31
国際サービスシステム(株)

本年中は国際サービスシステムをご利用頂き、ありがとうございました。
メンテナンスを作り始めて今回を入れると7作目になりました。
少しでもお客様の機械のランニングコスト低減に、お役にたっていれば幸いです。
今回の話は今まで作成してきたものの概略を年末と言う事もあり、再度ご紹介いたします。

VOL1 トルク・トランスミッションの話

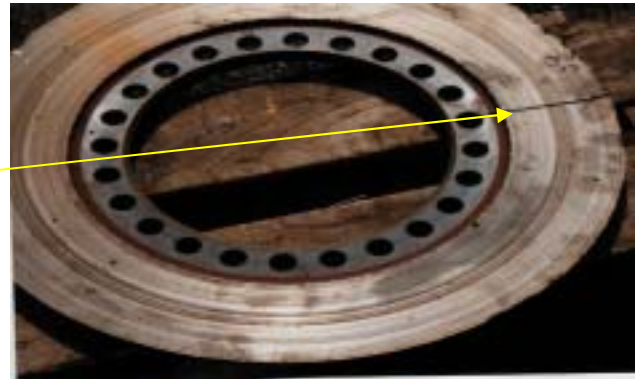
引き続きトルク・トランスミッションのトラブルが発生しています。
高額修理になるトルク・トランスミッション修理ですが、依然エンジンオイルを交換する認識度からすれば、トルク・トランスミッションオイルの交換する認識度は、低いと思います。走行しなければ使用されていないような感じはしますが、エンジン始動と共にトルク・トランスミッションオイルは作動しています。
この事からも**定期的にオイル・エレメントを交換**する事を再度お願い致します。

VOL2 ブレーキの話

ブレーキは吸水性があり、あまり知られていませんが**1年に一度の交換**をお勧め致しました。
又**ブレーキシューについてもブレーキの沸点低下**に関わりがあり定期的交換をお勧め致しました。
ブレーキ関係のトラブルは大事故になりますので、再度定期的メンテナンスをお願い致します。

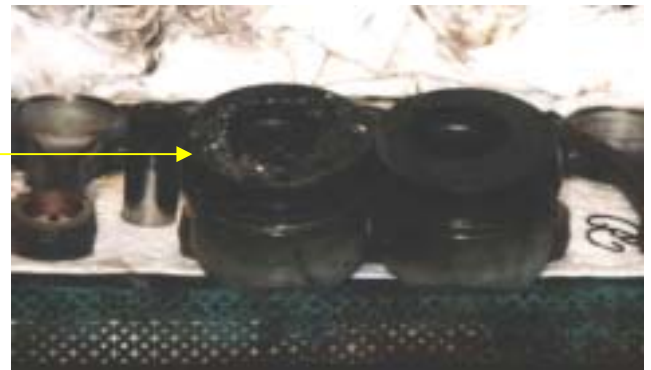
VOL3 ブレーキパッドの話

この回ではブレーキパッドの残量点検をお願いしましたが依然点検を怠り、右の写真のようにブレーキローターまで損傷させてしまうお客様がいます。
写真はブレーキローターが6mm摩耗し割れが発生しています。
幸い大事故には至りませんでした。
もちろんこの状態ですと、ブレーキが効かない状態だったと思われれます。
再度日常の定期的点検をお願い致します。



VOL4 エンジンオーバーヒートの話

これまた高額修理になるエンジンのオーバーヒートに関する話でした。
水温計・水量警報に注意して走行及び作業をする事、
ラジエターの水量はこまめに点検をする事、
ホース・ファンベルト等の消耗品の定期交換をお勧め致しました。
右写真はオーバーヒートが原因ではありませんが、無残にも破損したピストンの写真です。
この事例も運転に注意したり定期的メンテナンスを実施していれば、防止できたはずで。



VOL5 タイヤの話

あまり認識されていない、タイヤのメンテナンスの話でした。
メンテナンスをする事で事故を未然に防止でき、
タイヤの寿命も延びる事をご紹介致しました。

VOL6 バッテリーの話

これがなければ、自動車が成り立たないバッテリーの話でした。
メンテナンスをする事で未然にトラブルを防止でき、バッテリーの寿命も延びる事をご紹介致しました。
冬にトラブルが発生しやすいバッテリーですから、この機会に再度点検又は交換をなされてはいかがでしょうか？

月に一枚作成し送付しましたが、もし再度必要な回のものがありましたらご連絡ください。
直ぐに郵送させていただきます。

国際サービスシステムはお客様の安全大会にも修理工場の立場として参加し、アドバイスを実施しています。
ご要望があれば連絡してください。

少しでもお客様の機械のランニングコスト低減にお役にたつよう新年度も
継続して発行してまいりますので宜しくお願い申し上げます。
重ねて国際サービスシステムをご利用して頂くようお願い申し上げます。

以上 ご不明な点、分からない事がありましたら国際サービスにご相談ください。